

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	中田 幸夫												
	事業名	全国過疎地域自立促進連盟関連事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	520104	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する									
	開始年度	平成22年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	福知山市過疎地域自立促進市町村計画												
	根拠法令等	過疎地域自立促進特別措置法 福知山市過疎地域自立促進基金条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	全国の過疎地域が連携することにより、過疎対策関連施策の充実を図る。 過疎地域自立促進基金を造成し、過疎対策関連事業への効果的な活用を図る									
	対象者	過疎地域(三和町、夜久野町、大江町)	対象者数	11,243	単位あたりコスト	0.2					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	全国過疎対策自立促進連盟負担金と総会参加旅費 ※令和元年度より、520105過疎地域自立促進基金造成事業を統合									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	旅費	協議、研修のため							43		
	負担金補助及び交付金	全国過疎地域自立促進連盟会費							137		
	関連事業										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	224	224	184	161,075	160,488	
	②補正予算			0			
	③流充用額	△ 11	△ 23	△ 2			
	④繰越額計	0	0	0	0	0	
前年度繰越							
予算と執行の状況	一般財源	213	201	182	175	188	
	国支支出金	0	0				
	府支支出金	0	0				
	地方債	0	0		160,900	160,300	
	その他特財	0	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.3/0	0.075 / 0	0.2 / 0	0.2 / 0			
⑤概算人件費	2,400	600	1,600	1,600			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,613	801	1,782	162,675			
⑦執行額	133	138	180				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	62.4%	68.7%	98.9%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		充当事業数	事業		15 / 20	18 / 20	13 / 20	/ 20
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込		指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		研修会参加数	回	0/1	1/1	1/1	/ 1	1
		単位あたりコスト		0.0	139.0	180.0		
		単位あたりコスト		/	/	/	/	

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	少子高齢化と人口減少がさらに進行する中、過疎対象地域にとって、過疎対策は喫緊の課題である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	全国から過疎に関する様々な事例や情報を得ることが出来る。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	過疎地域における課題解決に向け、今ある地域資源を活用し、地域産業の活性化と過疎地域の自立の促進を図っている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	過疎関連情報の収集が出来た。 収集した情報は、庁内の関連課へ資料を閲覧する等情報提供するとともに、情報共有を図った。		
今後の課題及び方向性	今の過疎計画が令和2年度までの計画であるため、今後はさらに、令和3年度以降の計画の方向性等について情報収集等に努める必要がある。			

	所見
二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	財政課をはじめとした関係課と調整しながら、過疎地域の自立促進に向け情報の収集、基金の造成を図るとともに、法改正の動向を見ながら次期の計画を検討する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	中田 幸夫												
	事業名	過疎地域自立促進基金造成事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	520105	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する									
	開始年度	平成22年度												
	終了予定年度	平成30年度												
	関連計画等	福知山市過疎地域自立促進市町村計画												
	根拠法令等	過疎地域自立促進特別措置法 福知山市過疎地域自立促進基金条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	過疎地域自立促進特別措置法の法改正により、地域活性化、安心安全な地域社会の実現に資するソフト事業及びその財源とするための基金造成にも地方債が利用できるようになったことから、過疎債(及び生じる利子)を原資とした基金を設置した。									
	対象者	過疎地域(三和町、夜久野町、大江町)	対象者数	11,243	単位あたりコスト	14.5					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	過疎地域自立促進市町村計画において、過疎地域自立促進特別事業として位置づけたソフト事業の財源として、基金積立を行う。 ※令和元年度より、520104過疎地域自立促進連盟関連事業に統合									
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費			
	積立金	過疎地域自立促進基金積立						162,400			
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	172,400	170,100	162,400						
	②補正予算			0	0					
	③流充額	0	0	0	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0				
前年度繰越										
予算と執行の状況 財源内訳(①④内訳)	一般財源	0	0	0	0	0				
	国支出金	0	0							
	府支出金	0	0							
	地方債	172,400	170,100	162,400						
	その他特財	0	0							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	過疎地域自立促進基金造成事業(過疎対策)		種類	過疎対策事業債	実績金額	162,400	決算付属資料	46	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.1/0	0.1 / 0	0.13 / 0							
⑤概算人件費	800	800	1,040							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	173,200	170,900	163,440							
⑦執行額	172,400	170,100	162,400							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		過疎対策ソフト事業数	回	7 / 10	8 / 10	6/10	/	10
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		基金造成	千円	172400/172400	170100/170100	162400/162400	/	162,400
	単位あたりコスト		1.0	1.0	1.0			
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・過疎地域自立促進特別措置法に基づいて過疎地域自立促進特別事業に要する資金に充てることを目的としている。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・一定基準に基づいた額を基金として積立てており妥当である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・元利償還金の70%を普通交付税措置により算入することになっており、有効に活用している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		目標どおり基金を造成できた。	
今後の課題及び方向性		引き続き基金を造成し、過疎地域におけるソフト事業を推進する。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度に過疎地域自立促進連盟関連事業に統合済み
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 三和支所												
	作成責任者	水谷 由紀												
	事業名	新橋サンダル公園管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130231	決算付属資料	84	頁
	施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する									
	開始年度	平成18年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	新橋サンダル公園施設管理協定書												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくりを目指し、市民はもとより、市域外からの利用がある京都府所管施設「新橋サンダル公園」の維持管理を行うことを目的とする。 大規模管理事業は京都府、小規模管理(除草)は福知山市で実施。									
	対象者	市民及び市外からの利用者	対象者数	3,600	単位あたりコスト	0.2					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山市シルバー人材センター									
	事業概要	京都府所管の施設である新橋サンダル公園の維持管理経費									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		委託料	除草作業委託料							223	
関連事業	-										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	240	240	234	234	234
	②補正予算	23	0	0		
	③流充用額			△ 11		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越			0	0	0	
			0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	263	240	223	234	234
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.02/0	0.03 / 0	0.06 / 0	0.06 / 0		
⑤概算人件費	160	240	480	480		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	423	480	703	714		
⑦執行額	263	221	223			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	92.1%	100.0%	0.0%		

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	公園利用者数	人	3000 / 3600	3000 / 3600
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	除草回数	回	2/2	2/2	2/2	/ 2	2
		単位あたりコスト	131.5	110.5	111.5		
	単位あたりコスト					/	

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市、内外の住民の憩いの場であり、農山村や自然環境の持続的な保全管理を継続する。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	必要最小限の予算で運用しており、事業の効率性は高い。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	市、内外の住民の憩いの場であり、農山村や自然環境に触れ合える公園として交流の場として有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		市内外の市民の憩いの場であり、農山村や自然環境の持続的な保全管理を維持している。	
今後の課題及び方向性		京都府との施設管理協定書に基づき、公園の維持管理を継続していく。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所 見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会事務事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する		
	開始年度	平成18年度(2006)					
	終了予定年度	令和2年度(2020)					
	関連計画等	-					
	根拠法令等	-					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会設置要綱に基づき、養豚団地に係る公害対策及び自然環境保全対策を審議する委員会の庶務を行う。					
	対象者	井田・額田地域住民	対象者数	814	単位あたりコスト	3.9	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会					
	事業概要	養豚団地に係る公害対策及び自然環境保全対策を審議する委員会の庶務を行う。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R1要求額	
配当予算	①当初	0	0	0	0	
	②補正予算					
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④内訳)	一般財源	0		0	0	0
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
その他特財	0	0	0	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.26 / 0	0.26 / 0	0.4 / 0	0.4 / 0		
⑤概算人件費	2,080	2,080	3,200	3,200		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,080	2,080	3,200	3,200		
⑦執行額	0	0	0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		環境状況違反件数		0/0	0/0	/0	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		環境保全委員会開催		2/2	2/2	2/2	/	
		単位あたりコスト				0.0		
			0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	夜久野地域における住民の生活環境保全の点で事業は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	委員会開催等、人件費は必要最小限のものである。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果の数値化が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		京都府・福知山市の担当部署で定期的な調査を行い、協定違反に該当する事案はない。	
今後の課題及び方向性		国道9号夜久野トンネルオープンカット事業により、養豚団地が移転されれば、委員会は廃止となる。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	